

問1 縄文時代の遺跡に関する調査報告において、「集落の近くから丸木舟が発見されたこと」と「大規模な貝塚が形成されていたこと」が同時に示される場合があります。これらの事実から導き出される、当時の人々の生活背景として最も適切な説明を選びなさい。（2024年 大分県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 海や川の資源を積極的に利用しており、漁労が生活を支える重要な手段であった。 | 2. 大陸との公的な交易を行うため、大型の船を建造して組織的な外交を行っていた。 | 3. 稲作が普及したことで定住が進み、余った食料を貯蔵するために大規模な施設を作った。 | 4. 集落間の争いが激化したため、外敵の侵入を防ぐ目的で集落の周囲に堀を巡らせた。 |
|--|--|---|---|

問2 青森県にある三内丸山遺跡の特徴を説明した新聞記事において、この遺跡が「縄文時代の生活観を大きく変えた」とされる理由として、当時の人々の暮らしの様子を正しく説明しているものはどれか。（2025年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大型掘立柱建物跡や多数の竪穴住居が見つかり、長期間にわたる大規模な定住生活が行われていた。 | 2. 本格的な稲作が始まり、食料を蓄えるための高床倉庫や、周囲を堀で囲んだ環濠集落が形成された。 | 3. 青銅器や鉄器などの金属器が普及し、身分の差が生まれるとともに大規模なクニ同士の争いが起きた。 | 4. 打製石器を用いてナウマン象やヘラジカなどの大型動物を追いながら、移動生活を繰り返していた。 |
|--|--|---|--|

問3 縄文時代の人々が、食物の豊作や子孫の繁栄、あるいは病気や怪我の治癒などを願うための信仰として用いた、女性をかたどった土製の像を何と呼びますか。（2023年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-------|-------|--------|
| 1. 土偶 | 2. 埴輪 | 3. 銅鐸 | 4. 石包丁 |
|-------|-------|-------|--------|

問4 縄文時代に見られる「土偶」と、後の古墳時代に見られる「埴輪」を比較した説明として、正しいものはどれですか。（2019年 山形公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 土偶は、豊かな収穫や安産などのまじないのために縄文時代に作られたが、埴輪は古墳の主の供養や魔除けとして古墳時代に作られた。 | 2. 土偶は、弥生時代に稲作が伝わった際に祭祀用として広まったが、埴輪は縄文時代に集落の守り神として置かれた。 | 3. 土偶は、古墳の内部に副葬品として納められたが、埴輪は住居跡から発見されることが多く、日常的な食器として使われた。 | 4. 土偶は、大陸から伝わった金属器の影響を受けて作られたが、埴輪は日本独自の土器文化から発展した石製品である。 |
|--|---|---|--|

問5 縄文時代の遺跡から発見される、人間を模した土製品（土偶）に関する記述として、当時の人々の暮らしや考え方を踏まえたものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|-------------------------------------|---|
| 1. 自然の恵みや生命の誕生を願う、当時の人々の切実な信仰心に基づき製作された | 2. 亡くなった豪族の権威を示すため、巨大な墓の周辺に副葬品として配置された | 3. 米作りの儀式において、神の依代として用いられた青銅製の道具である | 4. 定住生活が始まったことで、集落の入り口に魔除けとして立てられた石像である |
|---|--|-------------------------------------|---|

問6 縄文時代に作られた土偶の中には、わざと体の一部を壊した状態で発見されるものがあります。このような特徴から推測される、土偶が作られた目的として最も適切なものはどれですか。（2023年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 病気や怪我のある部分を壊すことで、その痛みを土偶に引き受けてもらおうとする身代わりの願い。 | 2. 土器を作る技術が未熟であったため、焼成の過程で自然に壊れてしまうことを前提とした観賞用。 | 3. 集落間の争いにおいて、倒した敵の姿を土偶に投影し、戦勝を記念して破壊する儀礼用。 | 4. 大陸から伝わった高度な彫刻技術を模倣しようとして、失敗したものを廃棄した残骸。 |
|--|---|---|--|

問7 石器時代の道具や生活の変化について述べた文として、縄文時代の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2018年 徳島公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 氷河期が終わり温暖な気候になる中で、石をみがいた磨製石器や土器が使われ始めた。 | 2. マンモスなどの大型の獣を追うため、移動生活に適した打製石器のみを使い続けた。 | 3. 青銅器や鉄器が大陸から伝わり、石器は次第に祭祀用の道具へと変化していった。 | 4. 本格的な水田稲作が広まったことで、石包丁を用いた穂首刈りが一般的になった。 |
|--|---|--|--|

問8 北海道やその周辺地域において、樹皮を加工した繊維で織られた「アットウシ」と呼ばれる伝統的な衣服や、独自のアイヌ語といった文化を継承してきた、法律によって日本の先住民と明記されている人々を何と呼びますか。（2026年 埼玉公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|---------|--------|---------|
| 1. アイヌ民族 | 2. 琉球民族 | 3. 渡来人 | 4. 大和民族 |
|----------|---------|--------|---------|